

令和7年2月 12 日

いちき串木野市長 中屋 謙治 様

いちき串木野市行政改革推進委員会
委 員 長 久木山 純広

いちき串木野市行政改革大綱(次期大綱)の策定について(答申)(案)

令和7年2月 12 日付け、い串総第 602 号で諮問のあったいちき串木野市行政改革大綱(次期大綱)の策定について、慎重に審議し意見をまとめましたので、下記のとおり答申します。

記

本市においては、平成 18 年 11 月に第一次行政改革大綱を策定して以来、第四次行政改革大綱までの間、組織機構の見直し、職員定員の適正化を図るなど持続可能な財政運営の推進と市民サービスの向上に努められ、概ね大綱に沿った順調な成果が得られていることは一定の評価に値するところです。

人口減少をはじめとする社会情勢の変化により、全国的に職員数の削減や給与減額などの歳出削減による従来の取組から業務の効率化や行政サービスの向上など「質」を高める取組が中心になってきていること、県内においても行政改革大綱によらない行政改革に取り組む自治体が増加していることを踏まえ、慎重に審議を行いました。

審議の結果、行政改革推進本部において決定した「今後は新たな行政改革大綱を策定せず、個別計画等で行政改革に取り組む」という方針は概ね妥当なものと判断し、基本的に了承することに決定いたしました。

行政改革の基本的考え方である「最少の経費で最大の効果を得られるようにしなければならない」という行政改革の姿勢は今後も維持しつつ、個別計画等による適切な取組によりこれまで進めてきた行政改革を停滞させることなく、持続可能な財政運営・市民サービスの向上を着実に推進されることを希望します。

なお、審議の中で裏面の意見がありましたので、参考までに附記します。

(附記すべき意見)

- ・個別計画等を策定する際は引き続き市民の意見を聴く場を設けてもらいたい。
- ・市の重要な事業については年度ごとに公表するなど広報のあり方を検討してもらいたい。

◆いちき串木野市行政改革推進委員会委員名簿

職 名	氏 名	選 出 団 体 等
委 員 長	久木山 純広	市まちづくり連絡協議会
委員長代理	住 廣 和 信	行政経験者
委 員	上 野 誠	日本地下石油備蓄(株) 串木野事業所
〃	上 山 将 司	いちき串木野商工会議所 青年部
〃	宇 都 絵 美	市PTA連絡協議会
〃	梶 律 子	市地域女性団体連絡協議会
〃	上荒磯 光司	いちき串木野商工会議所
〃	立 石 長 男	南九州税理士会 伊集院支部
〃	堤 信 行	公募委員
〃	入 田 一 夫	さつま日置農業協同組合 串木野支所
〃	羽 根 田 正	串木野市漁業協同組合
〃	満園 健士郎	社会福祉協議会
〃	吉 田 博 紀	鹿児島銀行 串木野支店
〃	和 田 雅 子	公募委員

《委員:五十音順》

◆いちき串木野市行政改革推進委員会開催経過

開 催 日	会 議 内 容 等	備 考
令和7年2月 12 日	第2回いちき串木野市行政改革推進委員会 (次期大綱策定に係る答申書の作成・審議)	会場: 市役所串木野庁舎